

鬼ヶ城山

Mount Onigajou

鬼ヶ城山 登山ルート案内

鬼ヶ城山は、いわき市北部に位置し、西峰の標高が892m、東峰の標高が887.3mであり、いわき市最高峰の矢大臣山(標高964.8m)に次ぐ山です。また、うつくしま百名山に選定されており、山開きは毎年5月3日に行われています。

登山口であるレストハウス前の標高が600mであり、標高差は約300mあります。

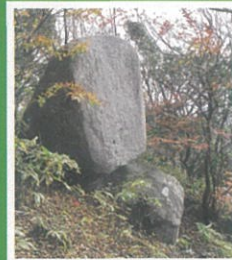
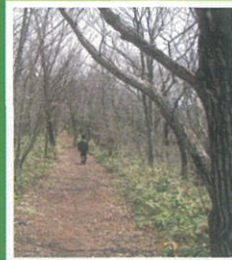
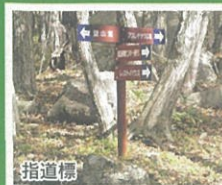
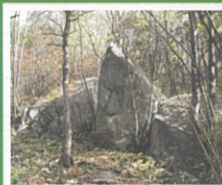
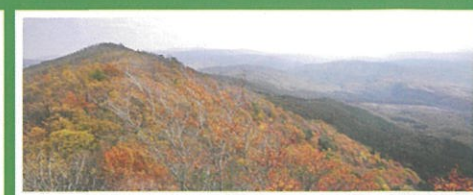
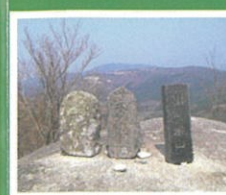
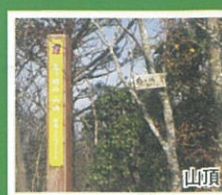
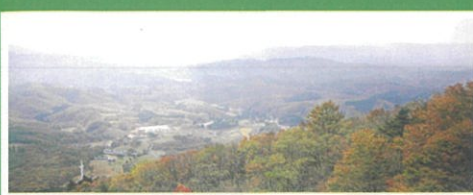
鬼ヶ城山一帯の植生は、冷温帯の夏緑林(落葉広葉樹林)が広がり、主にコナラ、クヌギ、クリなどの二次林となっており、700m以上になるとブナが見られるようになります。また一部にはスギ、ヒノキ、カラマツ、アカマツの植林も見られます。

登山道は東・西コースの2本あり、どちらも雑木林の中を歩く往復約1時間半のコースとなっております。

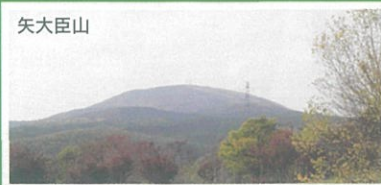
東コースは急登のあるコースで、途中に三等三角点があり、ここが東峰山頂ですが、眺望はほとんどありません。西に向かって進むと急登となり、登り切ったところが西峰です。

西コースは、比較的緩やかなコースで、眺望もあり楽しめます。特に、コース上に巨石が多く鬼が住んでいた雰囲気があり、途中にブナの巨木もみられます。西峰は、約360度のパノラマが楽しめる、遠くは日光・那須連山が望めます。

登山後は、「ききり荘」で日帰り入浴を楽しんではいかがでしょうか？



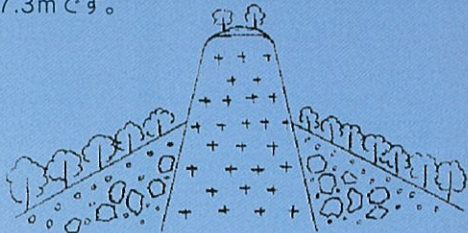
- コースタイムはあくまでも目安です。
- 登山は体調や体力等を判断し、自己の責任において行って下さい。
- この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図及び数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平21業複、第586号)



雑木林を歩き小さな発見を愉しもう。

鬼ヶ城山

山体は粒状構造の硬い花こうせん緑岩で、山全体が四角なテーブル状になっています。「鬼ヶ城」の名前は、四角に割れた岩が崩れて重なったときにできた隙間に鬼が住んだという伝説に由来するものです。風化した真砂(まさ)は山麓に堆積して雨水を浸透し、豊富できれいな水をレストハウスに供給しています。山の標高は887.3mです。



花こうせん緑岩だけが残った鬼ヶ城山

*自然探勝ガイドブック〜夏井川流域編(発行いわき市)より転載

観光

いわきの里 鬼ヶ城

オートキャンプ場やバンガロー、コテージなど自然を満喫できる施設が数多くあります。また、宿泊・研修センター「ききり荘」では、食事や日帰り入浴もできます。

[入浴料:大人 400円]



沢尻の大ヒノキ(10分)

高さ約35m、根周り約12mのサワラの大木で、国内最大のもです。昭和49年8月10日に国指定天然記念物となっています。推定樹齢千年といわれています。



登山カレンダー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
適期											積雪10cm程度	
花期												
新緑												
紅葉												

5月3日山開き

花 マンサク、アセビ、サクラ類、コブシ、ミズバショウ等

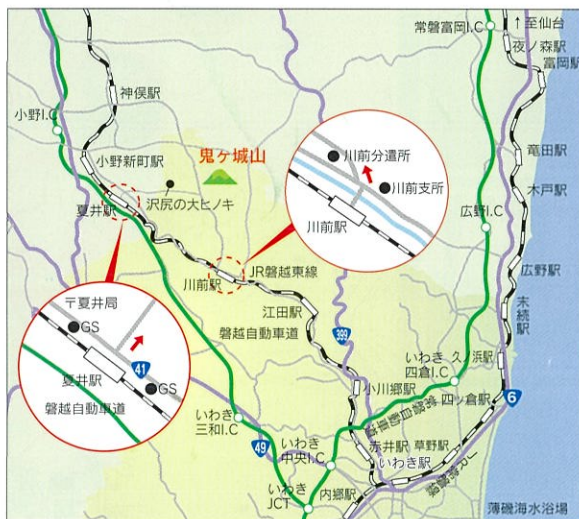
花 オオカメノキ、マイヅルソウ、タキネツクバネウツギ等

新緑

紅葉

ブナ、カラマツ、ナラ類、カエデ類等

交通のご案内



お問い合わせ

いわきの里 鬼ヶ城

TEL.0246-84-2288 FAX.0246-84-2180

<http://www.16.ocn.ne.jp/~onigajo/>

E-mail onigajo@city.iwaki.fukushima.jp

川前町振興対策協議会

登山ガイド

鬼ヶ城山

<887.3m>



鬼が住んだ伝説の山

